



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 ケイヒン株式会社

コード番号 9312 URL <https://www.keihin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉山 光延

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 荒井 正俊

TEL 03-3456-7825

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	12,274	2.4	936	10.2	1,075	8.1	743	10.4
2025年3月期第1四半期	11,988	2.5	850	10.0	995	10.8	673	14.5

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 717百万円 (△38.7%) 2025年3月期第1四半期 1,170百万円 (△2.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
2026年3月期第1四半期	円 銭 113.83	円 銭 —
2025年3月期第1四半期	円 銭 103.10	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第1四半期	百万円 51,126	百万円 30,452	% 59.6
2025年3月期	百万円 51,106	百万円 30,256	% 59.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 30,452百万円 2025年3月期 30,256百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 80.00	円 銭 80.00
2026年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 80.00	円 銭 80.00
2026年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 80.00	円 銭 80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	0.4	1,550	2.6	1,650	2.9	1,100	0.0	168.49
通期	51,000	1.1	3,150	8.7	3,300	6.4	2,200	0.5	336.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	6,536,445株	2025年3月期	6,536,445株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	7,819株	2025年3月期	7,809株
------------	--------	----------	--------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	6,528,633株	2025年3月期1Q	6,528,848株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき作成されたものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】P3「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(表示方法の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日から2025年6月30日まで）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により緩やかな回復が続きましたが、地政学リスクの継続や米国の通商政策の影響など景気減速のリスクが懸念されており、先行きの不透明感が増えています。

このような環境の中、当社グループは、お客様のニーズに対応した高品質な物流サービスの提供と生産性の向上を通じて、事業基盤の強化に努めてまいりました。国内物流事業では、神戸地区で食品の取扱いを中心とした新たな物流拠点の営業を開始しました。国際物流事業では新規開発部署を開設し、海外現法を含めたグループ全体の将来的な収益向上に向けた営業活動を推進しました。また輸出車両取扱いも好調に推移いたしました。これらの取組みの結果、国内物流事業、国際物流事業とも増収増益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は122億7千4百万円（前年同期比2億8千5百万円の増収、2.4%増）、営業利益は9億3千6百万円（前年同期比8千6百万円の増益、10.2%増）、経常利益は10億7千5百万円（前年同期比8千万円の増益、8.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億4千3百万円（前年同期比7千万円の増益、10.4%増）となりました。

当社グループのセグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別売上高

セグメント	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期比増減（△印減）	
			金額(百万円)	比率(%)
国内物流事業	7,271	7,277	6	0.1
国際物流事業	4,968	5,271	302	6.1
セグメント間内部売上高	△250	△274	△23	—
合計	11,988	12,274	285	2.4

国内物流事業

国内物流事業におきまして、倉庫業は、神戸地区の物流拠点の拡充に加え、昨年稼働した本牧の新倉庫の本格的稼働により保管・荷役が増加し、売上高は23億8千4百万円（前年同期比11.1%増）となりました。流通加工業は、取扱い個数は増加しましたが出荷件数が減少したことにより、売上高は17億8千3百万円（前年同期比0.2%減）となりました。陸上運送業は、配送の取扱いが減少し、売上高は28億1千5百万円（前年同期比8.2%減）となりました。

以上の結果、国内物流事業の売上高は72億7千7百万円（前年同期比6百万円の増収、0.1%増）、営業利益は9億4千2百万円（前年同期比1千6百万円の増益、1.8%増）となりました。

国際物流事業

国際物流事業におきまして、国際運送取扱業は、複合一貫輸送の取扱いが減少しましたが、輸出車両の海上輸送取扱が増加し、売上高は45億4千1百万円（前年同期比8.5%増）となりました。航空運送取扱業は、北米向け危険物の輸送取扱が減少し、輸出入ともに取扱いが低調に推移したことにより、売上高は2億2千万円（前年同期比36.0%減）となりました。港湾作業は、船内荷役、沿岸荷役とも増加し、売上高は5億8百万円（前年同期比16.2%増）となりました。

以上の結果、国際物流事業の売上高は52億7千1百万円（前年同期比3億2百万円の増収、6.1%増）、営業利益は3億7千1百万円（前年同期比6千1百万円の増益、19.8%増）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して1千9百万円増加し511億2千6百万円となりました。この要因は、有形固定資産の減価償却の進捗等により固定資産が1千3百万円減少したものの、現金及び預金の増加等により流動資産が3千4百万円増加したことによるものであります。

一方、負債合計は、前連結会計年度末と比較して1億7千5百万円減少し206億7千4百万円となりました。この要因は、借入金や未払法人税等が減少したことによるものであります。

純資産合計は、利益剰余金の増加により前連結会計年度末と比較して1億9千5百万円増加し304億5千2百万円となりました。

純資産の増加及び借入金の減少により、自己資本比率は、前連結会計年度末の59.2%から59.6%へ上昇し、借入金依存度は、前連結会計年度末の15.2%から14.4%へ低下しました。

決算年月	2024年6月	2025年3月	2025年6月
自己資本比率 (%)	57.4	59.2	59.6
借入金依存度 (%)	15.6	15.2	14.4

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

借入金依存度：借入金残高（社債含む）／総資産

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間および通期の業績予想につきましては、2025年5月12日公表の予想数値を据え置いておりますが、景気動向や事業環境の変動等により、連結業績予想に修正の必要が生じた場合には適時に開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,461	9,711
受取手形及び営業未収金	4,504	4,520
電子記録債権	383	397
その他	1,471	1,225
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	15,817	15,851
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	54,663	54,745
減価償却累計額	△38,479	△38,793
建物及び構築物(純額)	16,183	15,951
機械装置及び運搬具	3,080	3,070
減価償却累計額	△2,708	△2,722
機械装置及び運搬具(純額)	372	347
工具、器具及び備品	2,295	2,321
減価償却累計額	△1,967	△1,993
工具、器具及び備品(純額)	328	328
土地	6,809	6,809
リース資産	1,527	1,582
減価償却累計額	△800	△771
リース資産(純額)	727	810
建設仮勘定	36	27
有形固定資産合計	24,457	24,274
無形固定資産		
借地権	977	977
その他	262	267
無形固定資産合計	1,239	1,244
投資その他の資産		
投資有価証券	8,303	8,490
繰延税金資産	187	168
その他	1,139	1,135
貸倒引当金	△45	△45
投資その他の資産合計	9,585	9,749
固定資産合計	35,282	35,268
繰延資産		
社債発行費	7	6
繰延資産合計	7	6
資産合計	51,106	51,126

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	2,943	3,039
短期借入金	2,808	2,652
1年内償還予定の社債	240	240
リース債務	261	268
未払法人税等	640	305
その他	2,089	2,297
流動負債合計	8,982	8,803
固定負債		
社債	280	280
長期借入金	4,450	4,191
リース債務	542	629
繰延税金負債	1,015	1,114
役員退職慰労引当金	1,137	1,156
退職給付に係る負債	2,253	2,211
長期前受金	966	966
資産除去債務	771	773
その他	449	546
固定負債合計	11,867	11,871
負債合計	20,850	20,674
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,376	5,376
資本剰余金	4,415	4,415
利益剰余金	16,895	17,116
自己株式	△14	△14
株主資本合計	26,672	26,893
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,926	3,060
為替換算調整勘定	532	374
退職給付に係る調整累計額	125	123
その他の包括利益累計額合計	3,583	3,558
純資産合計	30,256	30,452
負債純資産合計	51,106	51,126

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	11,988	12,274
売上原価	10,639	10,836
売上総利益	1,349	1,437
一般管理費	499	501
営業利益	850	936
営業外収益		
受取利息	10	9
受取配当金	137	159
その他	22	13
営業外収益合計	170	182
営業外費用		
支払利息	15	17
為替差損	—	21
その他	9	3
営業外費用合計	25	43
経常利益	995	1,075
特別利益		
投資有価証券売却益	35	—
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	35	—
特別損失		
固定資産処分損	27	—
投資有価証券評価損	3	—
特別損失合計	31	—
税金等調整前四半期純利益	999	1,075
法人税、住民税及び事業税	314	289
法人税等調整額	11	43
法人税等合計	326	332
四半期純利益	673	743
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	673	743

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	673	743
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	344	133
為替換算調整勘定	152	△157
退職給付に係る調整額	1	△1
その他の包括利益合計	497	△25
四半期包括利益	1,170	717
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,170	717
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書関係)

前第1四半期連結累計期間において一括表示していた「営業外収益」の「受取利息及び配当金」は、金額的重要性が増加したため、当第1四半期連結累計期間より「受取利息」（当第1四半期連結累計期間9百万円）と「受取配当金」（当第1四半期連結累計期間159百万円）に独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外収益」の「受取利息及び配当金」に表示していた148百万円は、「受取利息」10百万円、「受取配当金」137百万円として組替えております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,045	4,943	11,988	—	11,988
セグメント間の内部売上高 又は振替高	225	25	250	△250	—
計	7,271	4,968	12,239	△250	11,988
セグメント利益	926	309	1,236	△386	850

(注) 1 セグメント利益の調整額△386百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△389百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,044	5,230	12,274	—	12,274
セグメント間の内部売上高 又は振替高	232	41	274	△274	—
計	7,277	5,271	12,548	△274	12,274
セグメント利益	942	371	1,314	△377	936

(注) 1 セグメント利益の調整額△377百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△374百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。
なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	411百万円	463百万円